令和6年度　飯塚市立庄内中学校　学校経営構想

R6.3.18現在

公教育の立場

- 日本国憲法
- 教育基本法・学校教育法及び関係法規
- 福岡県・飯塚市の教育施策要綱
- 同和対策基本方針
- 飯塚市学校教育プラン

学校の教育目標

将来ビジョンやその実現に向け時代の移り変わりに対応できる子どもの育成

生徒・地域の実態

- 学ぶ姿勢と学ぶ意欲や学習習慣の格差
- 固定的な人間関係による自尊感情の低下
- 将来の自分を見出せず、目先の進路に戸惑う
- 家族形態の変容によるライフスタイルの多様化

目指す教師像

- 社会性を備え、法津・法令を遵守する教師
- 高い識見と専門的知識、豊かな人間関係と深い教育的愛情や教育に対する使命感がある教師
- 教育公務員として学力検査の県平均を上回る授業力
- 家庭や地域等との連携を大切にする教師

目指す生徒像

- 礼節を大切にし、思いやりの心がもてる生徒
- 授業を大切にし、自分の可能性を追求する生徒
- 学び合いを通して自己の学びを振り返る生徒
- 夢の実現に向けてこれからの時代を生き抜く生徒

目指す学校像

- ともに学び合い、笑顔と活気があふれる学校
- 個に応じた指導と支援、相談に取り組む学校
- 地域から信頼され、安心して任せられる学校
- 6年後のやすらぎのあるまちを創造する学校

教育課題

- 学びに向かう姿勢、学習モラルの未定着
- 各教科の語彙力をもとに表現し伝えあうコミュニケーション能力が不足
- 自分自身を客観視し、多面的に考察していくメタ認知技能不足

重点目標

- 基礎・基本を習得し、付加価値を生み出す力「知の更新」
- キャリア教育を中心とした社会的・職業的自立から学力向上に向かう姿勢
- 各教科等の教育活動におけるICT機器の有効活用
- 各教科等の教育活動における「自己肯定感」と「自己有用感」の高揚

教育課程編成の基本方針

- 自ら学ぶ意欲と知・徳・体の調和のとれた心豊かな生徒の育成に努める
- 生徒の発達段階を考慮し、個に応じた指導内容・方法の改善工夫に努める
- 小中一貫教育を推進し、系統的・計画的な指導に努める
- 学校・家庭及び地域社会との連携に努め、特色ある教育活動の実現を目指す
- キャリア教育を中心とした社会の変化に対応する教育活動の推進に努める

学力向上プラン全体計画

教科で目指す学力

〈国語科〉

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，言葉の特徴や使い方 などを理解し自分の思いや考えを深める学習の充実を図る

〈社会科〉

社会的事象の意味や意義を考察し、概念知識の獲得から社会との関わりを意識した課題を追究したり解決したりする活動の充実を図る

〈数学科〉

日常や社会の事象を数理的に捉え、数学の問題を見いだし問題を自立的、協働的に解決し学習の過程を振り返り、概念を形成する学習の充実を図る

〈理科〉

理科の学習過程の特質を踏まえ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをも って観察・実験を行うことなどの科学的に探究する学習活動の充実を図る

〈音楽科〉

他者と協働しながら音楽表現を生み出したり、音楽を聴いてそのよさや美しさを見いだし思考・判 断し、表現する過程を大切にした学習の充実を図る

〈美術科〉

造形的な見方・考え方を働かせ，表現及び鑑賞に関する資質・能力を相互に 関連させた学習の充実を図る

〈保健体育科〉

運動や健康についての自他の課題を発見し、その合理的な解決を図る。また運動 の楽しさや喜びや健康の大切さを実感できる よう留意する

〈技術・家庭科〉

生活や社会の中から問題を見いだ して解決策を構想し、実践を評価・改善して、新たな課題の解決に向かう過 程を重視した学習の充実を図る

〈英語科〉

外国語によるコミュニケーションの目的や場面、状況等を意識して活動を行うとともに、英語の音声や語彙、表現文法の知識を実際のコミュニケーションにおいて活用する学習の充実を図る

〈特別の教科道徳〉

問題意識をもち、自己を見つめ、道徳的価値を自分自身との関わりで捉え、 自己の生き方について考える学習の充実を図る

経営課題

- 役割を自覚し学校経営に参加するとともに生徒の成長につなげる意識
- 教員一人 一人が自らの専門性や経験を活かし様々な課題を解決していく姿勢
- 人材育成シートを活用した職場環境づくり
- 学校と地域がパートナーとして連携・協働体制の構築

経営の重点

〈組織運営に関すること〉

- 全教職員で「地域とともにある学校づくり」(キャリア)の組織体制の構築
- 教職員が組織体として機能していくフォロワーシップ体制の確立
- 働き方改革による業務改善に向けた組織的・機動的な体制づくり
- 新規不登校生徒を生まないチームワークとCreative-Roomの運営

〈教育課程に関すること〉

- 基礎・基本の学びの定着からファシリテーターへと意識を変えていく授業改善
- 単元シートとルーブリックを用いた魅力ある授業づくりと学習評価の工夫
- 学年を超え全職員で取り組む少人数学習体制の計画的な授業づくり
- 他学年や異校種の教科等の指導内容の系統を捉えた小中連携した授業づくり

〈研修に関すること〉

- 学力検査において県平均を上回る結果をだせる授業力向上研修
- 誰一人取り残すことないICTの効果的な活用研修
- 教職員の不祥事の根絶に向けた具体的事例に基づいた研修

校務運営の重点

教務運営の重点

各部の重点目標

〈教務部〉

学校経営ビジョンの実現に向けた機能的な校務分掌組織
課題改善のための方策を企画・立案する組織的・計画的な校務運営
生徒のデータを分析、可視化した個別最適化された指導の整備

〈生徒支援部〉

特別支援に関係する個別の教育支援計画及び指導方法の作成
学校内の協力体制の構築と、保護者や関係機関の連携協力体制の整備
人権・同和教育の計画的な推進体制の整備とSDGsの視点を踏まえた教育課程の編成

〈学力向上部〉

問題解決的な学習や協働的学習スタイルによる「問い」づくりによる論理的思考の充実
定期的な学力向上プランの見直しと、県平均以上を目指す教科部会の充実
地域の未来を創造し、自己の生き方を考えるキャリア教育の推進
キャリア形成に必要な協働的・探究的な学びによるてつがく的な思考の充実
他を思いやる心の育成と規範意識や自己肯定感の 向上の推進

〈学年部〉

学年経営方針の下、年間の教育活動を通して連絡調整及び指導助言の充実

〈生徒指導部〉

生徒指導提要(改)を基本とした、チームとして機能する学校組織
学校の状況に応じた各対応マニュアルの更新と保護者への周知の徹底
学校の教育活動から、様々な背景を持つ生徒の成長を促す指導の工夫
心身の健康の保持増進に向けた研修会の実施と生徒対応

〈学校事務〉

積極的な校務運営の参画と、学校財務の適正な運営とチェック機能の定着
学校事務共同実施による事務処理の効率化と教育活動を支援する諸条件の整備

各係の重点目標

学年経営の重点